

日本画家、鈴木靖将さんと
新美南吉。
響き合う2人の世界。

半田市制
80周年記念

鈴木靖将

YASUMASA SUZUKI

～ 命と愛、そして祈り ～

絵本原画展

2017年7月15日(土) ▶ 2018年1月14日(日)

- 開館時間 AM9:30～PM5:30
- 休館日 月曜日・第2火曜日(祝日又は振替休日の場合は開館して翌日休館)、12月29日(金)～1月3日(水)
- 観覧料 210円(中学生以下無料)※常設展もご覧いただけます。

第1期 7月15日(土)～9月10日(日)

「でんでんむしのかなしみ」「ひろったらっば」
「木のまつり」「かげ」「ごぞうさんのおきょう」

第2期 9月13日(水)～11月12日(日)

「でんでんむしのかなしみ」「ひろったらっば」「ごんぎつね」「けたにげける」

第3期 11月15日(水)～1月14日(日)

「でんでんむしのかなしみ」「ひろったらっば」
「うまやのそばのなたね」「里の春、山の春」「にひきのかえる」

朗読と音楽の会&朗読リレー発表会

日時/8月5日(土) PM1:30～3:00
場所/新美南吉記念館図書室
朗読/河昌子、島田早苗、中山登志子、鈴木靖将、「ごんぎつね」朗読リレー参加児童生徒
演奏/岩坂富美子(ピアノ)、谷口直子(ホルン)、西村道子(ファゴット)、中山登志子(フルート)

朗読と音楽の会

日時/9月30日(土) PM1:30～3:30
場所/新美南吉記念館図書室
朗読/金輪谷子、西本育子、服部行則、広部美法
演奏/浅川裕子(ピアノ)、中山登志子(フルート)、谷口直子(ホルン)、西村道子(ファゴット)、小塩保・井上純作・大石文代(オカリナ) 鈴木靖将さんも参加

第31回新美南吉顕彰講演会

「南吉の宙～南吉文学との出会い～」

日時/11月11日(土) PM1:30～3:30
場所/雁宿ホール講堂
(名鉄知多半田駅から徒歩5分)
講師/鈴木靖将
※終了後、サイン会もあります。12時から別室で絵本を販売しますので購入して整理券を受けとってください。(1人1冊)

朗読と音楽の会

日時/1月6日(土) PM1:30～3:00
場所/新美南吉記念館図書室
朗読/荒井紀子、西本育子、鈴木靖将
演奏/浅川裕子(ピアノ)



いずれも参加無料

鈴木靖将さんに会いに行こう!

講演会を除く3回の「朗読と音楽の会」の後で鈴木靖将さんに似顔絵を描いてもらえます。
(似顔絵希望者は抽選をしますので12時30分までにお越しください。各回限定15名・色紙代100円)

新美南吉記念館

〒475-0966 愛知県半田市岩滑西町1-10-1 TEL (0569)26-4888 FAX (0569)26-4889
【交通】名鉄河和線/半田口駅より西へ徒歩20分 知多半島道路/半田中央ICより東へ5分

© 鈴木靖将

半田市制 80 周年記念

鈴木靖将

YASUMASA
SUZUKI

～ 命と愛、そして祈り～

絵本原画展

2017年 7月15日(土) ▶ 2018年 1月14日(日)



「ひろったらっば」挿絵



鈴木靖将と晴嵐夫人 (撮影 宮田清彦)

昨年4月、新樹社から「ひろったらっば」と「こぞうさんのおきょう」の絵本が出版され、同社の新美南吉童話絵本シリーズ全10冊が完結しました。これは平成25年の新美南吉生誕100年を記念してその前年から始まった企画で、いずれの絵本も日本画家の鈴木靖将さんが挿絵を担当しています。

この度、10冊分の挿絵原画を3期に分けて、すべて展示できるようになりました。鈴木靖将さんは、最初に手掛けた「でんでんむしのかなしみ」を福島県で、「ひろったらっば」を沖縄県で、それぞれ原画展を開催しています。そこには災害や戦争と向き合い、悲しみと共に生きている人たちにまず見てもらいたい、という強い思いがありました。一方で、絵本には、人間、動物、虫、植物など様々な命の輝きと交流も描かれています。

絵本に流れている、生きる悲しみとすべての命への愛は、南吉童話の大きなテーマですが、実は靖将さんの半生を通して現れたものでもあります。靖将さんと南吉、2人の中で響きあう、命と愛、そして祈りの世界へのご案内いたします。

鈴木靖将

日本画家。創画会会友。昭和19年、滋賀県大津市生まれ。昭和44年、第23回新制作協会展入選。以後、同展及び創画会展に19回入選。万葉集を題材に創作を続け、各地の万葉故地をはじめ、韓国、中国、フランス、ドイツ、アメリカ、セネガル等で万葉展を開催。平成24年から28年にかけて新美南吉童話絵本に取り組み、10冊を新樹社から出版する。先妻は、癌で利腕を失くしながら珠玉の作品を描いた画家の故三橋節子。昭和52年、陶芸家の晴嵐と再婚。



自然に囲まれた大津市の自宅



先妻の三橋節子。癌で右腕を失いながら愛と死をテーマに珠玉の作品を描いた。(提供 三橋節子美術館)



節子と2人の子ども。亡くなる前年の最後の旅行で訪れた余呉湖で。(昭49)

第一部 靖将と南吉 重なり合う2人

序章 ある疑問

第一章 三橋節子と家族をめぐる愛と死

第二章 命へのまなざし

第三章 人生を楽しむ



晴嵐との間に生まれた姉妹と(昭61)

第二部 鈴木靖将が描く南吉童話絵本の世界

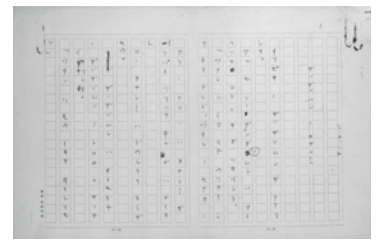
第一章 悲しみに寄り添う

第二章 平和への祈り

- ・記念制作画「南吉の宙」(幼い南吉と母りゑの像・50号)
- ・「ごんぎつね」朗読リレー(朗読:市内小中学生、画:鈴木靖将)
- ・万葉画ジークレー版画(画:鈴木靖将)



新美南吉

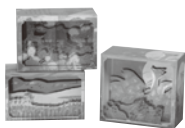


「でんでんむしのかなしみ」原稿

〈会期中のその他の行事〉

南吉童話の立版古を作ろう

①8/12(土) ②10/15(日) ③1/4(土)
 AM10:00～PM1:30(2時間程度)
 鈴木靖将さんの原画を素材に、江戸時代からある紙のジオラマ「立版古」で南吉童話の世界を作ります。
 対象 小学生以上
 定員 各回10名
 持ち物 30cm程度の定規、ハサミ、カッター
 参加費 300円
 申込み ①は7/22(土)、②は9/16(土)、③は12/2(土)
 AM9:30から電話または窓口へ



いろいろな種類から選べるよ

新美南吉生誕祭

7/29(土)
 あつまろうみんなの南吉まつり
 正八ちゃんの宵祭り
 7/30(日)
 「南吉さんの日」(誕生日)式典
 ※両日は観覧無料

ごんの秋まつり

9/16(土)～10/4(土)
 矢勝川堤に咲く300万本の彼岸花と各種行事
 ・実際の開花とイベント期間がずれることもあります
 ・イベントや駐車場規制についてはホームページをご覧ください。



ミュージアムトーク

7/15(土)・29(土)・8/11(日)・12(土)・19(土)・9/16(土)・24(土)・10/4(土)・8(日)・11/18(土)・12/10(日)・1/4(土)
 PM1:30～2:00
 学芸員が特別展の解説をします。

新美南吉記念館

TEL0569-26-4888

詳しくはホームページをご覧ください。

新美南吉記念館

検索

